

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(2)

(11)Publication number : 10-091683
 (43)Date of publication of application : 10.04.1998

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G07F 7/08

(21)Application number : 08-242423
 (22)Date of filing : 13.09.1996

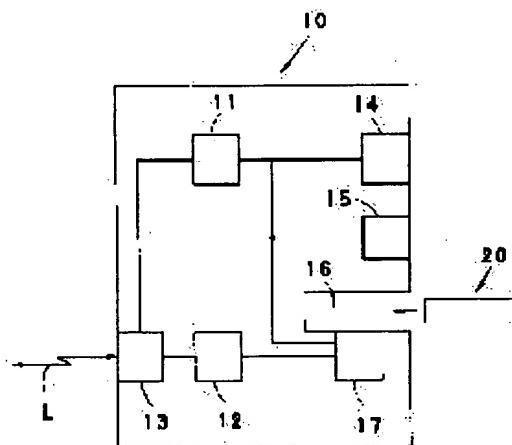
(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC WORKS LTD
 (72)Inventor : KOYAMA MASAKI
 DOI KANEYUKI
 KITAYAMA KAZUYA
 YOSHIDA KEIICHI
 ARAKAWA MASAO

(54) INFORMATION SELLING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To efficiently gather information without being restrained by factors such as a time, a place, and environment by outputting desired information, selected out of various pieces of information that are received through a communication line and stored for sales, by an information selling device and receiving, storing, and reproducing the information.

SOLUTION: An information reception part 13 of the information selling device 10 receives various information for selling which consist of data on characters, sounds, images, etc., or their composite data provided through the communication line L, and a selling information storage part 12 stores various received information for selling. Then, when a user selects desired information out of the pieces of information stored in the selling information storage part 12 by operating an information selection part 14, an information output part 17 outputs the selected information to outside. An information reproducing device 20, on the other hand, receives the information by a purchase information reception part and stores it in a purchase information storage part. Then a purchase information reproduction part reproduces the information stored in the purchase information storage part.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 05.04.1999
 [Date of sending the examiner's decision of rejection] 11.06.2002
 [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
 [Date of final disposal for application]
 [Patent number]
 [Date of registration]
 [Number of appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-91683

(43)公開日 平成10年(1998)4月10日

(51)Int.Cl.⁶G 0 6 F 17/60
G 0 7 F 7/08

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21
G 0 7 F 7/083 5 0
Z
Q

審査請求 未請求 請求項の数 8 O.L. (全 7 頁)

(21)出願番号 特願平8-242423

(22)出願日 平成8年(1996)9月13日

(71)出願人 000005832

松下電工株式会社
大阪府門真市大字門真1048番地

(72)発明者 小山 正樹

大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株
式会社内

(72)発明者 ▲土▼井 謙之

大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株
式会社内

(72)発明者 喜多山 和也

大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株
式会社内

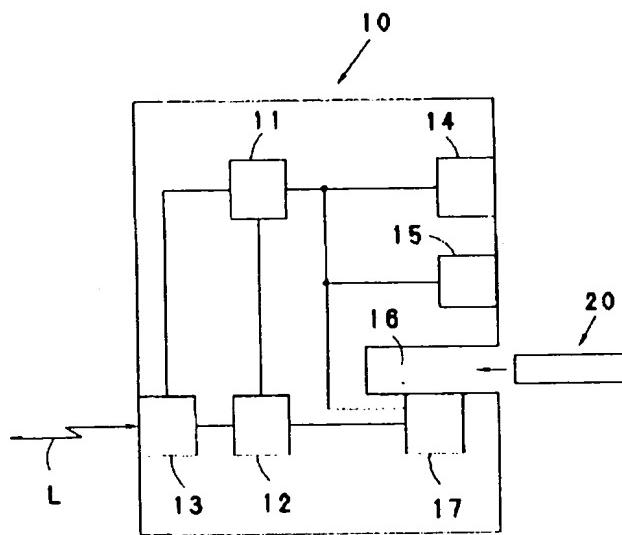
(74)代理人 弁理士 佐藤 成示 (外1名)

最終頁に統く

(54)【発明の名称】 情報販売システム

(57)【要約】

【課題】 時間や場所や環境などの要因に束縛されない効率的な情報収集を可能にする。

【解決手段】 通信回線¹を介して提供される文字データ・音声データ・画像データなどのデータあるいはそれらの複合データからなる販売のための各種情報を受信する情報受信部¹³と、情報受信部が受信する販売のための各種情報を蓄積する販売情報蓄積部¹²と、利用者が操作して販売情報蓄積部に蓄積された情報の中から所望の情報を選択する情報選択部¹⁴と、情報選択部にて選択した情報を外部に出力する情報出力部¹⁷と、を備える情報販売装置¹⁰と、情報販売装置の情報出力部から出力される情報を受信する購入情報受信部¹と、購入情報受信部で受信した情報を蓄積する購入情報蓄積部¹⁷と、購入情報蓄積部に蓄積された情報を再生する購入情報再生部²⁰と、を備える情報再生装置²⁰と、を含んで構成した。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信回線を介して提供される文字データ・音声データ・画像データなどのデータあるいはそれらの複合データからなる販売のための各種情報を受信する情報受信部と、情報受信部が受信する販売のための各種情報を蓄積する販売情報蓄積部と、利用者が操作して販売情報蓄積部に蓄積された情報の中から所望の情報を選択する情報選択部と、情報選択部にて選択した情報を外部に出力する情報出力部と、を備える情報販売装置と、情報販売装置の情報出力部から出力される情報を受信する購入情報受信部と、購入情報受信部で受信した情報を蓄積する購入情報蓄積部と、購入情報蓄積部に蓄積された情報を再生する購入情報再生部と、を備える情報再生装置と、
を含んで成る情報販売システム。

【請求項2】 通信回線を介して提供される文字データ・音声データ・画像データなどのデータあるいはそれらの複合データからなる販売のための各種情報を受信する情報受信部と、情報受信部が受信する販売のための各種情報を蓄積する販売情報蓄積部と、利用者が操作して販売情報蓄積部に蓄積された情報の中から所望の情報を選択する情報選択部と、情報選択部にて選択した情報を外部に出力する情報出力部と、を備える情報販売装置と、着脱自在に構成されるとともに情報販売装置の情報出力部から出力される情報を蓄積する購入情報蓄積部と、購入情報蓄積部に蓄積された情報を再生する購入情報再生部と、を備える情報再生装置と、
を含んで成る情報販売システム。

【請求項3】 前記情報販売装置の情報出力部と前記情報再生装置の購入情報受信部との間の情報の授受を、非接触にて成すようにした請求項1または2記載の情報販売システム。

【請求項4】 前記通信回線を介して提供される各種情報は圧縮されたデータであり、前記情報販売装置あるいは前記情報再生装置は圧縮されたデータを伸長するデータ伸長手段を備える請求項1乃至3記載の情報販売システム。

【請求項5】 前記情報販売装置は前記通信回線を介して提供される各種情報のデータを圧縮するデータ圧縮手段を備え、前記情報再生装置は圧縮されたデータを伸長するデータ伸長手段を備える請求項1乃至3記載の情報販売システム。

【請求項6】 前記通信回線を介して提供される各種情報は暗号化されたデータから成っており、前記情報販売装置あるいは前記情報再生装置は暗号化されたデータを復元する解読手段を備える請求項1乃至5記載の情報販売システム。

【請求項7】 前記情報販売装置は前記通信回線を介して提供される各種情報のデータを暗号化する暗号化手段を備え、前記情報再生装置は暗号化されたデータを復元

する解読手段を備える請求項1乃至5記載の情報販売システム。

【請求項8】 前記情報販売装置は、情報選択部にて選択した情報を情報出力部から外部に出力する際に課金する、課金部を備える請求項1乃至7記載の情報販売システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は時間や場所や環境などの要因に束縛されずに効率的な情報収集を可能にする情報販売システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 一般に、情報収集に利用するメディアとしては、新聞、雑誌、ラジオ、テレビなどがある。しかしながら、例えば通勤途中などにおいて、それらのメディアを通じて情報を収集したい場合を考えると、新聞、雑誌などの活字メディアは、交通機関利用のラッシュ時には見たり読んだりするためのスペースを確保することが難しい上に、揺れなどのために活字を読むことは困難である。また、歩行しながら活字を読むことは基本的にできない。これに対し、携帯型ラジオ、携帯型テレビなどの放送メディアはスペースをとらず、ラッシュ時や歩行中でも利用できるという利点がある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、携帯型ラジオや携帯型テレビなどの放送メディアにあっては、番組のタイムスケジュールが固定されているために、欲しい情報を好きなときに得ることができない、また、交通機関内やビルの狭間などでは電波の入りが悪いため、情報の受信そのものができない場合も多い、という問題点があった。

【0004】 本発明は上記の問題点を解決するために成されたもので、その目的とするところは、時間や場所や環境などの要因に束縛されることのない効率的な情報収集を可能にする、情報販売システムを提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明は上記の問題点を解決するため、請求項1記載の発明にあっては、通信回線を介して提供される文字データ・音声データ・画像データなどのデータあるいはそれらの複合データからなる販売のための各種情報を受信する情報受信部と、情報受信部が受信する販売のための各種情報を蓄積する販売情報蓄積部と、利用者が操作して販売情報蓄積部に蓄積された情報の中から所望の情報を選択する情報選択部と、情報選択部にて選択した情報を外部に出力する情報出力部と、を備える情報販売装置と、情報販売装置の情報出力部から出力される情報を受信する購入情報受信部と、購入情報受信部で受信した情報を蓄積する購入情報蓄積部と、購入情報蓄積部に蓄積された情報を再生する購入情報再生部と、を含んで成る情報販売システム。

情報再生部と、を備える情報再生装置と、を含んで成ることを特徴とする。

【0006】請求項2記載の発明にあっては、通信回線を介して提供される文字データ・音声データ・画像データなどのデータあるいはそれらの複合データからなる販売のための各種情報を受信する情報受信部と、情報受信部が受信する販売のための各種情報を蓄積する販売情報蓄積部と、利用者が操作して販売情報蓄積部に蓄積された情報の中から所望の情報を選択する情報選択部と、情報選択部にて選択した情報を外部に出力する情報出力部と、を備える情報販売装置と、着脱自在に構成されるとともに情報販売装置の情報出力部から出力される情報を蓄積する購入情報蓄積部と、購入情報蓄積部に蓄積された情報を再生する購入情報再生部と、を備える情報再生装置と、を含んで成ることを特徴とする。

【0007】請求項3記載の発明にあっては、前記情報販売装置の情報出力部と前記情報再生装置の購入情報受信部との間の情報の授受を、非接触にて成すようにしたことを特徴とする。

【0008】請求項4記載の発明にあっては、前記通信回線を介して提供される各種情報は圧縮されたデータであり、前記情報販売装置あるいは前記情報再生装置は圧縮されたデータを伸長するデータ伸長手段を備えることを特徴とする。

【0009】請求項5記載の発明にあっては、前記情報販売装置は前記通信回線を介して提供される各種情報のデータを圧縮するデータ圧縮手段を備え、前記情報再生装置は圧縮されたデータを伸長するデータ伸長手段を備えることを特徴とする。

【0010】請求項6記載の発明にあっては、前記通信回線を介して提供される各種情報は暗号化されたデータから成っており、前記情報販売装置あるいは前記情報再生装置は暗号化されたデータを復元する解読手段を備えることを特徴とする。

【0011】請求項7記載の発明にあっては、前記情報販売装置は前記通信回線を介して提供される各種情報のデータを暗号化する暗号化手段を備え、前記情報再生装置は暗号化されたデータを復元する解読手段を備えることを特徴とする。

【0012】請求項8記載の発明にあっては、前記情報販売装置は、情報選択部にて選択した情報を情報出力部から外部に出力する際に課金する、課金部を備えることを特徴とする。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る情報販売システムの第1の実施の形態を図1～図5に基づいて、第2の実施の形態を図6および図7に基づいて、それぞれ詳細に説明する。

【0014】【第1の実施の形態】図1は情報販売システムの情報販売装置を示すブロック図、図2は情報販売

装置の使用状況を示す説明図、図3は情報販売システムの情報再生装置を示すブロック図、図4および図5はそれぞれ情報再生装置の使用状況を示す説明図である。

【0015】情報販売システムは、情報販売装置10と情報再生装置20とを含んで構成される。情報販売装置10は、ジュースやタバコの自動販売機のような外観を有する装置であり、例えば駅の売店の横や街角などに設置される。情報再生装置20は、利用者Mに対して販売あるいは貸与されるものであり、小型で携帯可能なものである。

【0016】情報販売装置10は、図1に示すように、制御部11と、販売情報蓄積部12と、情報受信部13と、情報選択部14と、課金部15と、情報販売部16と、情報出力部17とを備える。制御部11は、マイコンあるいはマイクロプロセッサを含んで構成されており、情報販売装置10全体を制御する。販売情報蓄積部12は、隨時に書き込みと読み出しが可能なハードディスクあるいは光磁気ディスクなどの、大容量記憶媒体にて構成される。

【0017】情報受信部13は、通信回線Lと接続され、配信元である配信会社から通信回線Lを介して配信されてくる各種制御情報（課金制御情報、消去制御情報、暗号化制御情報など）とともに、ニュース、スポーツ情報、漫才、映画などのコンテンツとしての販売情報すなわち文字データ、音声データ、画像データまたはそれらの複合データを受信する。制御部11は、情報受信部13の受信した販売情報を、販売情報蓄積部12に書き込んで蓄積する。通信回線Lとしては、電話回線などの公衆回線、衛星通信回線、各種ラジオ・テレビ放送ネットワークなど、情報販売装置10の設置状況に応じて適切なものを利用できる。

【0018】配信会社から配信されるコンテンツとしての各種販売情報はデータ圧縮されたものであることが好ましく、データ圧縮されたものであれば、通信回線使用時間を短縮して通信コストを節約するとともに、販売情報蓄積部12の容量も節約できる。また、配信会社から配信されるコンテンツとしての各種販売情報は、配信元にて暗号化されるあるいは情報販売装置10にて暗号化されて販売され、情報再生装置20にて解読して再生されることが好ましく、暗号化したものであれば情報の不正な購入や利用を防止できる。

【0019】情報選択部14は、情報販売装置10の前面に設けた複数の押釦スイッチS₁…S₅と、LEDディスプレイD₁…D₅とを含んで構成される。それぞれの押釦スイッチS₁…S₅のオン・オフ信号出力部は、制御部11の信号入力部（図示せず）に接続している。また、図2に示すように、情報選択部14のLEDディスプレイD₁…D₅は、販売情報のコンテンツおよび価格を表示する。この販売情報のコンテンツおよび価格は、販売情報とともに通信回線Lを介して、配信元から

配信されてくる。

【0020】課金部15は、プリペイドカードあるいはクレジットカードを差し込むための挿入口を備えており、差し込まれたカードからそれぞれの情報価格に応じた割合で残高を減じて行く。情報販売口16は、情報販売装置10の前面に設けた凹所として形成されており、情報再生装置20が載置できるようにされている。情報出力部17は、情報販売口16の凹所に臨むよう設けられる。

【0021】情報再生装置20は、図3に示すように、制御部21と、購入情報蓄積部22と、データ伸長手段23と、購入情報再生部に相当する映像出力部であるディスプレイ24と、購入情報再生部に相当する音声出力部であるイヤホン25と、購入情報受信部26と、操作部27とを備える。制御部21は、マイコンあるいはマイクロプロセッサを含んで構成されており、情報再生装置20全体を制御する。購入情報蓄積部22は、書き込みと読み出しとが可能なRAMあるいはフラッシュメモリなど、比較的大容量の記憶媒体にて構成される。購入情報蓄積部22は、情報出力部17の出力する、利用者Mが情報販売装置10から購入した購入情報を蓄積する。

【0022】データ伸長手段23は、購入情報をディスプレイ24またはイヤホン25に再生するために、購入情報蓄積部22から読み出した購入情報データの中のデータ圧縮部分の伸長処理を行う。ディスプレイ24は、液晶ディスプレイなどで構成され、購入した情報を目で見ることの可能な画像情報として表示する。イヤホン25は、スピーカなどであってもよく、購入した情報を耳で聴くことの可能な音声情報として出力する。購入情報受信部26は、情報販売装置10の情報出力部17の出力する、利用者Mが情報販売装置10から購入した購入情報を受信する。この購入情報受信部26にて受信された購入情報は、制御部21によって、購入情報蓄積部22に蓄積される。

【0023】なお、情報出力部17と購入情報受信部26とは、機械的且つ電気的に接触することによりデータの授受を行っても良いが、機械的な接触の無い、赤外線通信、光通信あるいは電磁誘導通信などを利用することができますが好ましく、そうすることにより機械的な接触による摩耗の無い長寿命で信頼性の高い情報販売システムにすることができる。

【0024】操作部27は、制御部21に指示を与える部分であり、任意の場所で且つ任意の時刻に利用者Mにより操作され、購入情報蓄積部22に蓄積されている各種購入情報の中の任意の情報を選択して再生する、操作のための部分である。操作部27は押釗あるいはタッチパネルなどにて構成されて制御部21に接続しており、制御部21は操作部27からの出力に応じた制御を行う。また、操作部27を操作することによって、文字デ

ータと音声データおよび画像データとが複合されているような場合、文字データのみをディスプレイ24に出力したり、購入情報蓄積部22に蓄積されている情報コンテンツのタイトル表示や、その情報が更にいくつかのセクションに分割されている場合には、セクション毎のタイトル表示を行うことが可能で、再生したい箇所を詳細に選択できるようにされている。

【0025】次に、上述の情報販売システムの取り扱いを、図2、図4および図5を主体に説明する。利用者Mは、情報再生装置20を携帯して、情報販売装置10の設置場所へ出かけて行き、持参した情報再生装置20を電源を投入してから情報販売装置10の情報販売口16の中へ収納するとともに、例えばプリペイドカードを課金部15のスリットに挿入する。そして、利用者Mは、情報選択部14のLEDディスプレイD1…D5の表示内容を吟味した上で所望の販売情報を選択し、例えば押釗スイッチS1を押す。すると、制御部11は、利用者Mが「新聞ニュース」の購入を所望している旨を認識し、販売情報蓄積部12に蓄積されている販売情報の中の「新聞ニュース」の情報データを読み出して、情報出力部17から出力する。

【0026】情報再生装置20は、情報出力部17の出力する「新聞ニュース」の情報データを購入情報受信部26にて受信し、購入情報蓄積部22に蓄積する。所望の情報データの購入を済ませた利用者Mは、購入情報の価格分だけ残高の減少したプリペイドカードを受け取るとともに、情報再生装置20を情報販売口16から取り出して携行する。そして、利用者Mは、購入した「新聞ニュース」の情報データを再生するために、例えば通勤途上の電車の中で情報再生装置20の電源を投入する。

【0027】情報再生装置20は、購入情報蓄積部22に蓄積されている購入情報のタイトルを、例えば図4に示すようにディスプレイ24に表示する。そこで、利用者Mは、操作部27を操作することによって、例えば「新聞ニュース」の中の「1. 経済」をカーソルにて選択して再生する。すると、情報再生装置20は、例えば図5に示すような経済情報をディスプレイ24に表示するとともに、ディスプレイ24の表示内容に応じた音声情報をイヤホン25から出力する。

【0028】この再生は購入情報蓄積部22に蓄積されているデータに基づいて行なっているのであり、電波の伝播状態の悪い電車の中や地下街などであっても、何ら支障無く利用することが可能であり、利用者Mは、時刻や場所や環境などの要因に束縛されることなく欲しい情報を好きなときに得ることができ、効率的な情報収集を行なうことができる。

【0029】[第2の実施の形態] 図6は情報販売システムの情報販売装置を示すブロック図、図7は情報販売システムの情報再生装置を示すブロック図である。なお、図6および図7において、第1の実施の形態の情報

販売システムと同等の箇所には同じ符号を付し、同等の箇所の詳細な説明は省略する。

【0030】この情報販売システムは、第1の実施の形態の情報販売システムと同様、情報販売装置10と情報再生装置20とを含んで構成される。情報販売装置10は、ジュースやタバコの自動販売機のような外観を有する装置であり、例えば駅の売店の横や街角などに設置される。情報再生装置20は、利用者Mに対して販売あるいは貸与されるものであり、小型で携帯可能なものである。

【0031】この情報販売システムが第1の実施の形態のものと異なり特徴となるのは、第1の実施の形態のものにあっては、情報販売装置10から販売情報を情報再生装置20の購入情報蓄積部へ書き込み蓄積するにあたって、情報出力部と購入情報受信部とを介して購入情報蓄積部へ書き込んでいたものを、購入情報蓄積部を情報再生装置20に対して着脱自在なカセットタイプの記憶媒体（フロッピーディスクあるいはメモリーカードのようなもの）であるカセットメモリ202として構成したことである。

【0032】それに伴って、情報販売装置10の情報販売口はカセットメモリ202に合わせた情報販売口106にされるとともに、情報販売装置10の情報出力部もカセットメモリ202に合わせた情報出力部107にされる。また、情報再生装置20には、カセットメモリ202を着脱自在に収容する凹所であるカセット挿入部203が設けられるとともに、カセット挿入部203に蓄積されている購入情報を読み出すための情報取出部204が、前記カセット挿入部203の凹所を臨むように設けられる。

【0033】従って、上述のように構成された情報販売システムは、次のように取り扱うことができる。すなわち、利用者は、情報再生装置20を携帯して、情報販売装置10の設置場所へ出かけて行き、持参した情報再生装置20のカセット挿入部203からカセットメモリ202を取り出し、カセットメモリ202を情報販売装置10の情報販売口106の中へ収納する。そして、利用者は、プリベイドカードを課金部15に挿入し、情報選択部14の表示内容を吟味した上で所望の販売情報を選択する。

【0034】すると、制御部11は、利用者が所望している販売情報を認識し、販売情報蓄積部12に蓄積されている販売情報の中の例えば「新聞ニュース」の情報データを読み出して、情報出力部107を介してカセットメモリ202に書き込む。所望の情報データの購入を済ませた利用者Mは、購入情報の価格分だけ残高の減少したプリベイドカードを受け取るとともに、情報販売口106からカセットメモリ202を取り出し、このカセットメモリ202を情報再生装置20のカセット挿入部203に挿着して、この情報再生装置20を携行する。そ

して、利用者は、購入した例えば「新聞ニュース」の情報データを、電波の伝播状態の善し悪しにかかわらず、電車の中や地下街などであっても何ら支障無く利用することが可能であり、利用者は時刻や場所や環境などの要因に束縛されることなく欲しい情報を好きなときに得ることができ、効率的な情報収集を行うことができる。

【0035】

【発明の効果】請求項1記載の発明によれば、販売情報を1ヶ所の配信元から遠方の多くの情報販売装置に素早く一斉に配信することができ、利用者は、購入した情報を交通機関内や歩行中など活字メディアの利用が困難な環境でも情報再生装置にて容易に利用することができ、且つ放送メディアのように番組時間や電波の届きかたに束縛されずに効率的な情報収集を行える、生活やビジネスに有益な情報販売システムを提供できるという効果を奏する。

【0036】請求項2記載の発明によれば、請求項1記載の発明の効果に加えて更に、情報再生装置を持参しなくても購入情報蓄積部のみを持参すれば所望の販売情報を購入できる、生活やビジネスに有益な情報販売システムを提供できるという効果を奏する。

【0037】請求項3記載の発明によれば、請求項1記載の発明の効果に加えて更に、情報販売装置の情報出力部と情報再生装置の購入情報受信部との間の情報の授受を非接触にて成すようにされているので、防水性に優れ長寿命で信頼性の高い情報販売システムを提供できるという効果を奏する。

【0038】請求項4記載の発明によれば、請求項1乃至3記載の発明の効果に加えて更に、配信元から配信される販売情報がデータ圧縮されているので、配信元からの販売情報の配信のための通信コストが節約できるとともに、販売情報蓄積部の容量の節約もできる、優れた情報販売システムを提供できるという効果を奏する。

【0039】請求項5記載の発明によれば、請求項1乃至3記載の発明の効果に加えて更に、情報販売装置は配信元から配信される販売情報を自らデータ圧縮して販売情報記憶部に蓄積するので、配信元から配信される販売情報がデータ圧縮されてなくても販売情報記憶部の容量を節約できる、優れた情報販売システムを提供できるという効果を奏する。

【0040】請求項6記載の発明によれば、請求項1乃至5記載の発明の効果に加えて更に、配信元から配信される販売情報が暗号化されているので、情報の不正な購入や利用を防ぐことができる、優れた情報販売システムを提供できるという効果を奏する。

【0041】請求項7記載の発明によれば、請求項1乃至5記載の発明の効果に加えて更に、情報販売装置は配信元から配信される販売情報を自ら暗号化するので、配信元から配信される販売情報が暗号化されていても情報の不正な購入や利用を防ぐことができる、優れた情

報販売システムを提供できるという効果を有する。

【0042】請求項8記載の発明によれば、請求項1乃至7記載の発明の効果に加えて更に、情報販売装置は販売情報を外部に出力する際に課金するので、販売の都度確実に使用料を回収できる、優れた情報販売システムを提供できるという効果を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る第1の実施の形態の情報販売システムの情報販売装置を示すブロック図である。

【図2】上記情報販売装置の使用状況を示す説明図である。

【図3】上記情報販売システムの情報再生装置を示すブロック図である。

【図4】上記情報再生装置の使用状況を示す説明図である。

【図5】上記情報再生装置の使用状況を示す説明図である。

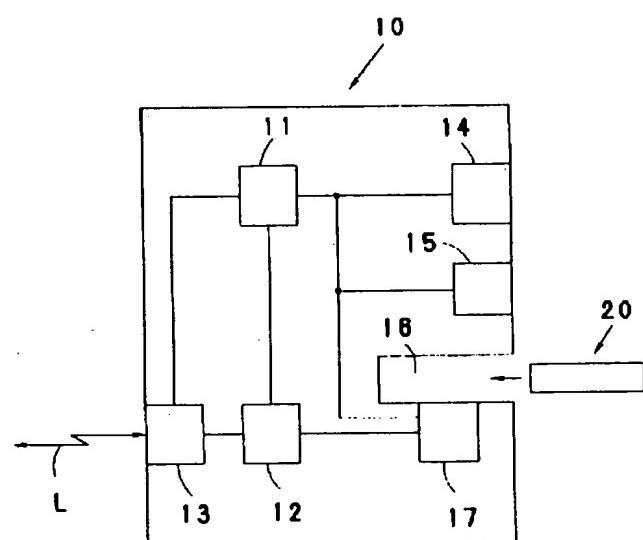
【図6】本発明に係る第2の実施の形態の情報販売システムの情報販売装置を示すブロック図である。

【図7】上記情報販売システムの情報再生装置を示すブロック図である。

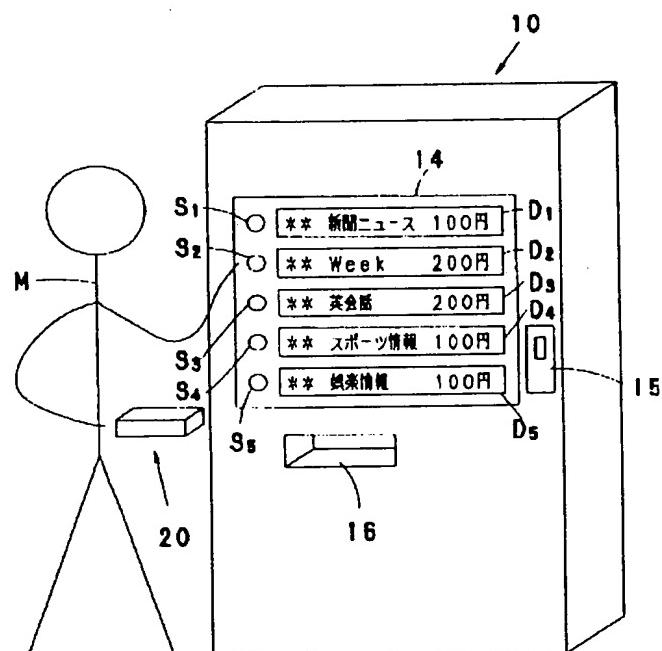
【符号の説明】

10	情報販売装置
12	販売情報蓄積部
13	情報受信部
14	情報選択部
15	課金部
16	情報出力部
20	情報再生装置
22	購入情報蓄積部
23	データ伸長手段
24	購入情報再生部
25	購入情報再生部
26	購入情報受信部
202	購入情報蓄積部
L	通信回線
M	利用者

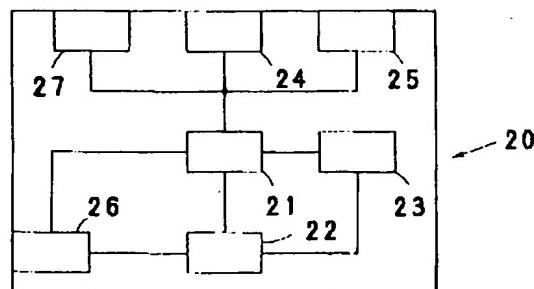
【図1】



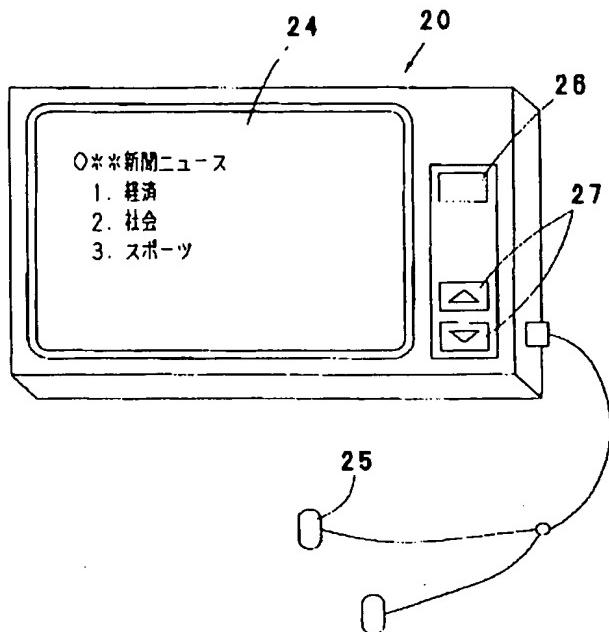
【図2】



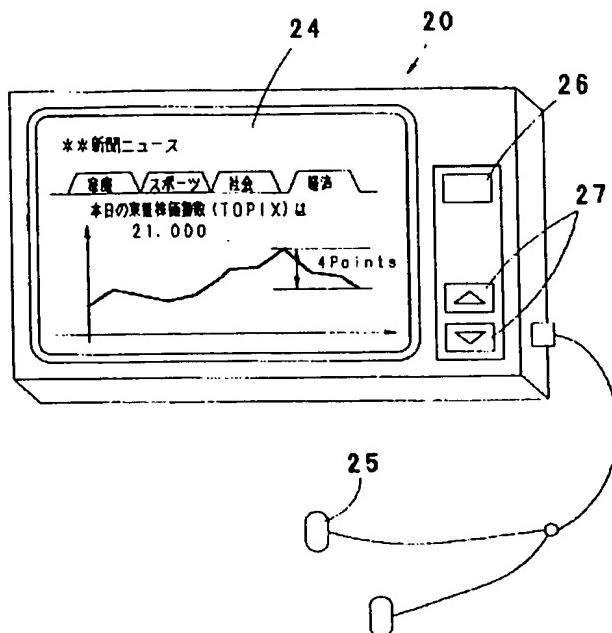
【図3】



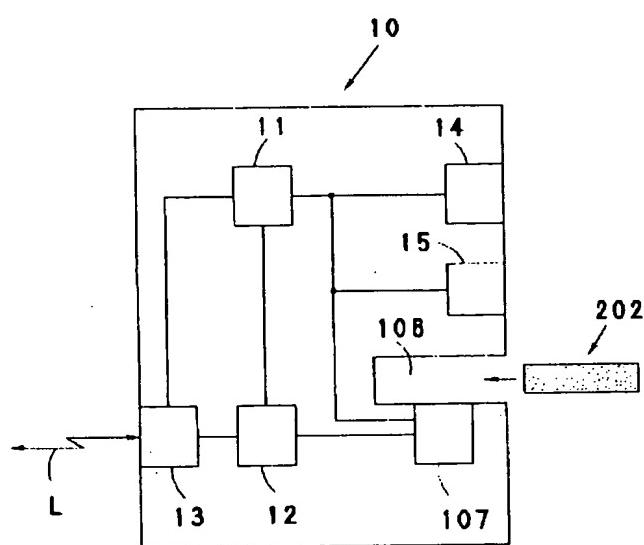
【図4】



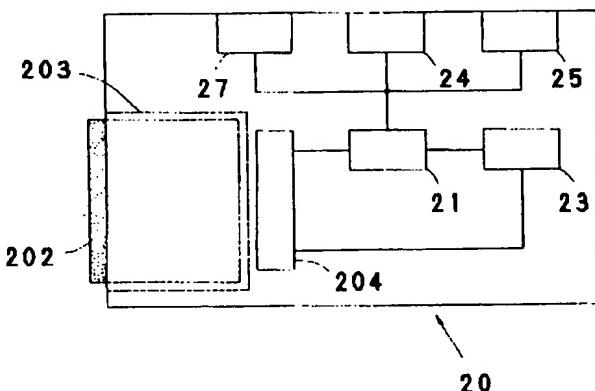
【図5】



【図6】



【図7】



フロントページの続き

(72) 発明者 吉田 恵一
大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株
式会社内

(72) 発明者 荒川 雅夫
大阪府門真市大字門真1048番地松下電工株
式会社内